

3 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

当法人は、当事業年度において、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在していない。

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有有価証券・・・償却原価法(定額法)によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
 - ① 什器備品及び建物附属設備・・・定額法によっている。
 - ② リース資産
所有権移転外ファイナンス・・・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
退職給付引当金・・・期末在職者の自己都合による退職給付の要支給額から、退職金共済制度に基づく要支給額を控除した金額の100%を計上している。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。
- (6) 税効果会計
当法人は税効果会計を採用している。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	16,500	30,000	18,000	28,500
定期預金	124,290,000	0	0	124,290,000
投資有価証券	99,983,500	18,000	30,000	99,971,500
小 計	224,290,000	48,000	48,000	224,290,000
特定資産				
退職給付引当資産	4,823,016	2,822,171	1,517,749	6,127,438
緑化振興事業基金特定資産	50,000,000	0	0	50,000,000
特別記念事業特定資産	3,513,959	400,000	200,000	3,713,959
小 計	58,336,975	3,222,171	1,717,749	59,841,397
合 計	282,626,975	3,270,171	1,765,749	284,131,397

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
普通預金	28,500	(28,500)	(0)	(0)
定期預金	124,290,000	(100,000,000)	(24,290,000)	(0)
投資有価証券	99,971,500	(99,971,500)	(0)	(0)
小 計	224,290,000	(200,000,000)	(24,290,000)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	6,127,438	(0)	(0)	(6,127,438)
緑化振興事業基金特定資産	50,000,000	(0)	(0)	(50,000,000)
特別記念事業特定資産	3,713,959	(0)	(3,713,959)	(0)
小 計	59,841,397	(0)	(3,713,959)	(56,127,438)
合 計	284,131,397	(200,000,000)	(28,003,959)	(56,127,438)

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	414,435	363,100	51,335
什器備品	802,950	568,449	234,501
リース資産	7,131,600	7,131,600	0
合 計	8,348,985	8,063,149	285,836

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権について検討した結果、貸倒の可能性がないため、貸倒引当金の計上をしていない

9. 保証債務等の偶発債務

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
東京都公募公債第724回(10年)	99,971,500	100,311,600	340,100
合 計	99,971,500	100,311,600	340,100

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	903,495
合 計	903,495

13. 関連当事者との取引の内容
 関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

種 類	法人等の 名称	住 所	資産 総額	事業の内容 又は職業	議決権の 所有割合	関係内容		取引の 内容	取 引 金 額	科 目	期 末 残 高
						役員の 兼務等	事業上 の関係				
当法人を支配 する法人	川口市役所	川口市青木 2-1-1	/	市役所	/	兼任 2人	業務 委託	指定管理 業務委託	138,909,000	指定管理者 受託事業収益	0
当法人の 理事	(協)川口 園芸販売	川口市大字 安行領家 844-2	/	植木・花き等 の販売	/	兼任 1人	業務 委託	樹木管理・ 館内装飾展示 業務委託	3,412,500	委託費	1,423,500

14. 重要な後発事象
 該当なし

15. その他
 該当なし